

平成30年度 当初予算案のポイント

「持続可能な文教住宅都市」実現のために

西宮市

目 次

平成30年度 西宮市当初予算案の全体像 . . . 2

1. 子育て支援の充実 . . . 3

- ・民間保育所等整備事業
- ・留守家庭児童対策施設整備事業
- ・保育士等キャリアアップ研修補助事業
- ・こども未来センター事業の充実
- ・公立保育所改築等整備事業

2. 学校施設の整備 . . . 5

- ・香櫨園小学校教育環境整備事業
- ・深津小学校児童急増対策事業
- ・安井小学校教育環境整備事業
- ・学校施設整備事業
- ・西宮東高校ホール改修事業
- ・西宮養護学校校舎改築事業
- ・春風小学校教育環境整備事業
- ・瓦木中学校教育環境整備事業
- ・学校施設維持管理事業

3. 地域力・魅力の向上 . . . 10

- ・地区センター等整備事業
- ・遺跡出土遺物保全事業
- ・公共サイン適正化事業

4. 防災力・消防力の強化 . . . 12

- ・消防訓練施設整備事業
- ・防災情報システム整備事業
- ・西宮消防署建替事業
- ・公共施設耐震診断・耐震改修事業

5. 医療・福祉の充実 . . . 14

- ・中央病院大規模改修事業
- ・総合福祉センター等福祉ゾーン再整備事業
- ・高齢者自立支援ひろば事業見直しに伴う社協地域福祉活動の強化
- ・生活支援コーディネーター設置事業
- ・北口保健福祉センター検診施設受診環境の改善

6. 都市基盤の整備（まちの魅力向上） . . . 16

- ・新体育館・新陸上競技場等整備事業
- ・卸売市場再生整備事業を含むJR西宮駅南西地区市街地再開発事業
- ・西宮浜総合公園・御前浜公園整備事業
- ・鳴尾駅周辺地区土地区画整理事業
- ・甲子園駅改善等整備事業
- ・白水峡公園墓地建設事業
- ・市道西第178・180号線等整備事業

7. 公共施設マネジメントの推進 . . . 20

- ・本庁舎周辺整備構想検討事業
- ・第二庁舎（危機管理センター）整備事業
- ・高須東小学校解体工事及び跡地利活用事業
- ・学校施設の長寿命化計画策定事業

平成30年度 西宮市当初予算案の全体像

平成30年度当初予算規模は、下表のとおりです。一般会計では、保育所等の待機児童対策を引き続き進めるほか、香櫨園小学校の改築工事や第二庁舎（危機管理センター）の整備などにより、投資的経費が増となっています。また、国民健康保険特別会計が、財政の責任主体が県に移行するため大幅な減となっています。

一般会計は2年連続の増となりますが、当初予算の総額としては5年ぶりに減となっています。

なお、4月に市長選挙が実施されることから、政策的な判断が必要となる新規事業等については、原則として当初予算への計上は控えることとしています。

各会計予算規模

(単位 千円)

区分	H30	H29	増減額	増減率
一般会計	178,056,028	176,623,116	1,432,912	0.8%
特別会計	87,852,202	94,718,683	△6,866,481	△7.2%
企業会計	46,605,259	46,727,651	△122,392	△0.3%
計	312,513,489	318,069,450	△5,555,961	△1.7%

<当初予算案のポイント>

「持続可能な文教住宅都市」の実現のため、喫緊の課題の解決をはじめ、これまで進めてきた施策や行政運営を継続して実施する予算としています。

1. 子育て支援の充実

● 民間保育所等整備事業

継 続

H30予算

1,812,585千円

現在目標としている平成28年度から平成30年度までの3年間で約1,500人の保育所等の受入枠拡大を推進するため、保育所・幼保連携型認定こども園・小規模保育施設を整備する社会福祉法人等に対し、施設整備費を補助することにより、平成31年4月に向けて約700人の定員増を図る。

また、定員拡大や耐震化を目的として保育所の建替え等を実施する法人に対し、整備費用を補助する。



平成30年4月開園に向けて工事中の新設保育所

● 公立保育所改築等整備事業

継 続

H30予算

383,535千円

入所児童の安全確保を図るため、耐震診断の結果をもとに施設改修等を実施する。

- ・平成30年度：今津南保育所（大規模改修）



改修した公立保育所の例
(浜脇保育所／平成29年度改修)

● 留守家庭児童対策施設整備事業

継 続

H30予算

724,681千円

待機児童の解消や4年生受入れ、環境整備などを図るため、留守家庭児童育成センターの整備・改修等を実施する。

・平成30年度：香櫨園留守家庭児童育成センター外5箇所（新築等）、夙川留守家庭児童育成センター外6箇所（設計委託等）、瓦木小学校（教室改修）、大社留守家庭児童育成センター外2件（非常階段設置等）



新築した育成センターの例
（安井留守家庭児童育成センター／平成27年度開設）

● 保育士等キャリアアップ研修補助事業

新 規

H30予算

9,600千円

研修による技能の習得により、保育士等がキャリアアップできる仕組みを構築し、職場への定着を促進するため、キャリアアップ研修実施にかかる費用の補助を行い、市内保育士等の研修受講機会を確保する。なお、本研修制度は、国制度として創設され、平成29年度は県が実施し、平成30年度以降は市が実施する。

● こども未来センター事業の充実

継 続

H30予算

7,477千円

保護者の子供の発達への理解を促すため、「ペアレント・プログラム」の充実を図るほか、一般市民向けに発達障害についての理解を深める講演会を開催する。

また、人工呼吸器を装着しているなど通常のタクシーでは登園できない「わかば園」の園児と保護者について、福祉タクシーを借り上げ通園体制の充実を図る。

2. 学校施設の整備

● 香櫨園小学校教育環境整備事業

継 続

H30予算

1,002,936千円

香櫨園小学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。

- ・平成30年度：改築工事



増改築後のイメージ

● 西宮養護学校校舎改築事業

継 続

H30予算

254,776千円

西宮養護学校の老朽校舎の解消と児童・生徒の状況に適した教育環境を整備するため、校舎の改築を行う。改築場所は現地とし、工事中は尼崎養護学校へ仮移転する。

- ・平成30年度：尼崎養護学校改修工事着手



現 西宮養護学校

● 深津小学校児童急増対策事業

継 続

H30予算

257,832千円

深津小学校の児童急増に伴う今後の学級数の増加に対応するため、校舎増築を行う。

- ・平成30年度：校舎増築工事完了



現 深津小学校

● 春風小学校教育環境整備事業

継 続

H30予算

79,268千円

春風小学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。

- ・平成30年度：基本設計・実施設計策定



現 春風小学校

● 安井小学校教育環境整備事業

継 続

H30予算

29,248千円

安井小学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。

- ・平成30年度：基本設計・実施設計着手
耐力度調査等実施



現 安井小学校

● 瓦木中学校教育環境整備事業

継 続

H30予算

15,044千円

瓦木中学校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築及び長寿命化改修を行う。

- ・平成30年度：土壌調査等実施



現 瓦木中学校

● 学校施設整備事業

継 続

H30予算

667,832千円

学校の安全・安心対策や老朽設備等の機能改善などを中心に、学校の施設整備を年次的に行う。トイレについては、老朽化に対する改修を行う。また、全館空調型設備を個別空調型設備に更新するための設計を行う。



● 学校施設維持管理事業

継 続

H30予算

733,100千円

外壁改修及び屋上防水を施すことにより、建物の長寿命化を図り、児童・生徒の良好な学校教育環境の確保と、外壁落下防止などの安全対策を実施する。

老朽化している受変電設備の更新工事等を実施する。



現 樋ノ口小学校

● 西宮東高校ホール改修事業

継 続

H30 予算

354,066千円

西宮東高校ホールの天井耐震化をデザインビルド方式により実施する。また、老朽化している舞台照明、音響設備、舞台吊物、空調の改修工事を行う。



現 西宮東高校ホール

3. 地域力・魅力の向上

● 地区センター等整備事業

継 続

H30予算

334,649千円

香櫨園小学校区内市民館の一部を用途変更する調整を進めるほか、旧藤本邸（川西町）に地域コミュニティの拠点となる施設を整備する。

- ・平成30年度：既存施設解体・建設工事



完成イメージ図

● 公共サイン適正化事業

継 続

H30予算

16,000千円

景観形成の先導的役割を果たすため、公共施設のサインについて、デザインマニュアルに基づいたサイン整備を進めることにより、魅力あるまちなみ・まちづくりを推進する。

- ・平成30年度：夙川公園でのモデル事業の推進ほか、取組みを全市に展開

市内看板設置状況（一例）



デザイン検討ピクト案（一例）



● 遺跡出土遺物保存事業

継 続

H30 予算

9,929 千円

市内遺跡から出土した木製品について、保存処理を行うことにより永久保存を可能とするとともに、文化財としての価値の維持・向上を図る。

- ・平成30年度：高畑町遺跡第9次発掘調査出土木製品等



出土した木製品

4. 防災力・消防力の強化

● 消防訓練施設整備事業

継 続

H30予算

495,390千円

総合的な部隊訓練が実施できる消防訓練施設を甲子園浜に整備する。

- ・平成30年度：建設工事



平成30年度 運用開始予定

● 西宮消防署建替事業

継 続

H30予算

26,858千円

老朽化、狭隘化した消防庁舎を、西宮市の基幹消防署にふさわしい庁舎に建替える。

- ・平成30年度：基本設計、地質調査等



建替え後のイメージ図

● 防災情報システム整備事業

継 続

H30予算

7,704千円

危機対応の重要項目とされる情報の収集、解析、配信について耐災性、迅速性、効率性、継続性等の強化を図るため、防災情報システムを構築する。

- ・平成30年度：システム発注、既存設備移設計画



● 公共施設耐震診断・耐震改修事業

継 続

H30予算

567,816千円

西宮市耐震改修促進計画に基づき、公共建築物（学校園・市営住宅を除く）で耐震改修促進法に規定する特定建築物と地域防災計画で指定する避難所について、施設の耐震化率100%達成に向け、耐震診断及び耐震改修を実施する。

- ・平成30年度：市役所本庁舎1階吹抜部、勤労会館ホール、アミティホール天井耐震化工事



勤労会館ホール

5. 医療・福祉の充実

● 中央病院大規模改修事業

継 続

H30予算

249,910千円

県立西宮病院と統合するまでの現施設の機能維持のため、老朽化した施設・設備の改修を行う〔病院事業会計〕

- ・平成30年度：病室等施設・設備改修工事



西宮市立中央病院

● 総合福祉センター等福祉ゾーン再整備事業

継 続

H30予算

175,915千円

福祉会館の老朽化への対応やいずみ園の環境改善、総合福祉センター内で実施している総合相談窓口などの機能を強化するため、総合福祉センター等の再整備を行う。

- ・平成30年度：総合福祉センター改修工事



新築工事中の（新）いずみ園と福祉会館

● 高齢者自立支援ひろば事業見直しに伴う
社協地域福祉活動の強化

拡 充

H30予算

142,078千円

県の高齢者自立支援ひろば事業の見直しに伴い、これまで行っていた災害復興住宅での住民交流事業から地域全体で支え合う事業として実施するため、社協地域福祉活動を強化する。



住民交流事業の様子

● 生活支援コーディネーター設置事業

継 続

H30予算

49,440千円

高齢者の社会参加の促進及び生活支援サービスの充実に向けて、地域での資源開発・ネットワークの構築・ニーズと取組みのマッチングを行う生活支援コーディネーターを配置する。

- ・平成30年度：生活支援コーディネーター 2名増員
(4名→6名)

● 北口保健福祉センター検診施設受診環境の改善

拡 充

H30予算

188,842千円

北口保健福祉センター検診施設では、特定健診・長寿健診や各種がん検診等を実施しているが、市民ニーズが高いため、開催日を増やして受入枠の拡充を行うことで、受診環境の改善を図る。

6. 都市基盤の整備（まちの魅力向上）

● 新体育館・新陸上競技場等整備事業

継 続

H30予算

20,137千円

老朽化した中央体育館と陸上競技場等について、総合スポーツ施設として整備することにより、市民のスポーツ活動を推進する。

- ・平成30年度：要求水準書（案）公表等



※施設の配置イメージをまとめたものであり、今後、詳細設計などにより変更となる場合がある。

● 卸売市場再生整備事業を含むJR西宮駅南西地区市街地再開発事業

継 続

H30予算

22,498千円

平成24年度策定の「西宮市卸売市場整備基本方針」に基づいた卸売市場再生整備事業を含むJR西宮駅南西地区市街地再開発事業について、地元関係者とともに事業推進に取り組む。

- ・平成30年度：市街地再開発準備組合補助金等



イメージパース

● 西宮浜総合公園・御前浜公園整備事業

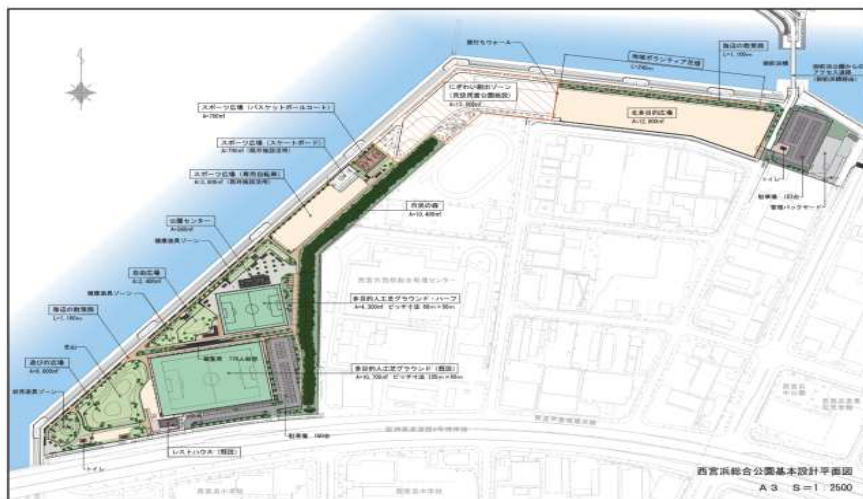
継 続

H30 予算

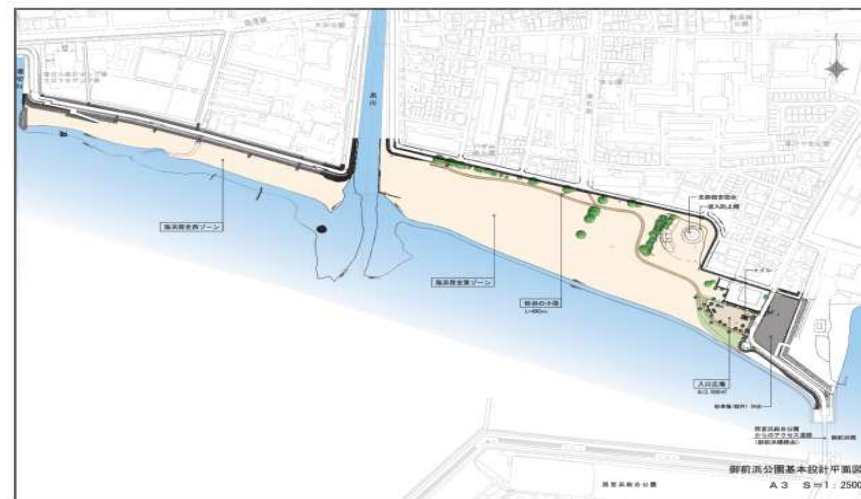
368,616千円

「海のプロムナード公園」・「にぎわいのレクリエーション公園」・「海浜保全の公園」などを基本理念とする、都市計画公園の西宮浜総合公園(10.3ha)及び御前浜公園(6.2ha)を整備する。

- ・平成30年度：(西宮浜) 詳細設計、駐車場・北多目的広場整備工事等
(御前浜) 園路整備工事



西宮浜総合公園



御前浜公園

● 鳴尾駅周辺地区土地区画整理事業

継 続

H30予算

251,178千円

兵庫県が施行している阪神本線連続立体交差事業に併せて、鳴尾駅周辺の道路や駅前広場の整備を行う。

- ・平成30年度：駅前広場整備工事等



● 甲子園駅改善等整備事業

継 続

H30予算

255,250千円

甲子園駅のバリアフリー化を含む駅改善事業が平成29年度に完了した。駅周辺部においても引き続き、駅と連携した安全で円滑な交通結節機能の確保や賑わいとうるおいのある駅前空間の整備を阪神電気鉄道（株）と協力して進める。

- ・平成30年度：広場整備等



※現時点でのイメージ図のため、変更する場合があります。

● 市道西第178・180号線等整備事業

継 続

H30予算

210,459千円

臨港線から御前浜入口までの車道及び歩道を整備することにより、歩行者・自転車の安全を確保する。

- ・平成30年度：防潮堤沖出し工事
護岸コンクリート舗装工事等



● 白水峡公園墓地建設事業

継 続

H30予算

34,671千円

合葬式墓地の整備を行うとともに、引き続き区画墓地の整備も行う。

- ・平成30年度：実施設計等



7. 公共施設マネジメントの推進

● 本庁舎周辺整備構想検討事業

継 続

H30予算

5,000千円

近い将来更新時期を迎える、本庁舎及び市民会館ほか周辺公共施設の総合的な整備構想を検討する。（2カ年事業）



現在の本庁舎周辺鳥瞰図

● 第二庁舎（危機管理センター）整備事業

継 続

H30予算

510,615千円

危機管理体制の強化とあわせ、老朽化や耐震面において喫緊の課題を抱えた庁舎の建替え更新と機能の集約化を同時に実現するため第二庁舎（危機管理センター）を整備する。

- ・平成30年度：実施設計、教育委員会庁舎・旧区検察庁庁舎の解体工事



国道2号からの全景イメージ

● 高須東小学校解体工事及び跡地利活用事業

継 続

H30予算

493,150千円

高須東小学校跡地（認可保育所予定地を除く）の利活用に向け、旧校舎等を解体し、事業用定期借地による民間の跡地活用事業者を公募する。



画像©Google

● 学校施設の長寿命化計画策定事業

継 続

H30予算

9,534千円

建築後30年を経過した施設が全体の約6割を占める学校施設について、今後、急速な老朽化と整備需要の急増が見込まれることから、学校施設の安全性を確保しつつ、予算の平準化やトータルコストの縮減を図るため長寿命化計画を策定する。